

成人式実行委員会グループインタビュー

日 時： 平成 22 年 10 月 17 日（月） 18：00～19：00

場 所： 福社会館 1 階 ふれあいの間

参加者数： 成人式実行委員…5 名

○「加西市」のイメージ、認知度

- ・ フラワーセンター
- ・ 五百羅漢
- ・ ゆるぎ岩
- ・ ぶどう
- ・ 丸山公園のすべり台
- ・ 何もない
- ・ 市外の人には「加西サービスエリア」で多少知られているが、加西の知名度は低い。
- ・ 友人が来ても案内するところがなく、イオンに買い物に行く程度。
- ・ 姫路方面の友人は加西を知っているが、阪神間の友人は加西を知らないことが多い。
- ・ 市外からの来訪者や友人→「山が多く、空気がきれいでマイナスイオンを感じる」

○加西の良いところ

- ・ 山が近すぎず遠すぎず、山とまちの距離感が保たれていてよい。
- ・ 蛍や星がすごく綺麗に見える万願寺周辺の自然が好き。道に寝転がって夜空を眺めていても自動車が来ない。
- ・ 人がのんびりしているところが良い。
- ・ 北条鉄道の無人駅舎や沿線の田んぼ、畑は風情があってよい。
- ・ 都市部から加西へは、高速道路を使えばすぐ来ることができる。極端に田舎すぎず、適度に店舗があるので、ちょっとした「田舎暮らし」をしたい人にとっては最適なまち。都市部の人に放棄田を貸して農業体験を企画してみてもどうか。
- ・ 尾崎団地周辺でザリガニ釣りができる川、田んぼや畑、きれいな星が見える景観等、子供が遊ぶには最適な環境。
- ・ 善防中周辺のマラソンコースは、整備されていて安心して走ることができる。
- ・ いこいの村の桜や玉丘史跡公園は散歩に最適。緑の芝生で親子が楽しく遊ぶ姿も和む。
- ・ 横田の農道やぶどう畑の道も、安全に散歩ができてよい。春は菜の花が匂う。
- ・ 播磨農高前の溝に蛍が飛んでいる風景が好き。
- ・ 子どもたちが自然とふれあう機会が減少していると言われているが、自宅周辺には自然とふれあえる場は多くある。

○加西の良くないところ

- ・交通の便が悪く、車がないと移動できず不便。
- ・北条鉄道は JR と接続しているが、不便。
- ・虫や蛙がうるさい。
- ・進学等で市外に出た友人は、することがないため加西に帰って来ない。
- ・団地に外国人が引っ越してきたが、なかなか交流する機会がない。

○10年後は？

- ・生まれ育った北播磨地域で教師をしていると思う。(結婚していれば転出しているかもしれないが…)
- ・電車が嫌いなので、地元加西で就職したい。
- ・田舎が好きで、地元加西にいと落ち着く。10年後も加西にいると思う。
- ・今のままの自然環境を残してほしい。ビルが建ってないことを願う。
- ・公園を訪れたい。(今のままの公園であってほしい。)

○教育関係

- ・自分たちの頃は小中学校 2 クラス程度だったが、今では 1 クラスまで児童生徒数が減っている。学校再編によって、子供たちの通学距離が長くなるのが心配。
- ・プルマン市との交換留学は途絶えているようだが、国際交流を続けてほしい。
- ・実習先の保育所では、食育活動が盛ん。野菜嫌いの子どもでも、自分で収穫・調理した野菜なら多少嫌な顔をしてでも食べている。幼いころから食育を受けている園児たちは、将来食に対しての正しい知識が身につくと期待している。
- ・自分たちが小学生のころは、ヘチマやバケツ稲、さつまいもの収穫を経験。
- ・就職した後も、母校の播磨農高を訪れ、生徒に播州歌舞伎や農業の指導を行うなど、交流を図っている。
- ・北条東小学校の岩山（冒険山）や賀茂小の裏山（ハンモック）で遊んだことが懐かしい。

○その他

- ・青色の街灯（白色外灯の中に 1 本だけ青色のところがある。）は非常に怖い。交換してほしい。